

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2023年4月24日まで（2013年6月28日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるLM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます。）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に実質的な投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。投資対象とする証券投資信託は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が運用を行います。	
主要運用対象	三菱UFJ米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	LM・US高配当株プラス・マザーファンド受益証券を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPを主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とします。分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、第2計算期末までの間は、収益の分配を行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし>（毎月決算型）

愛称：New アメリカン

第77期（決算日：2019年11月25日）  
 第78期（決算日：2019年12月24日）  
 第79期（決算日：2020年1月24日）  
 第80期（決算日：2020年2月25日）  
 第81期（決算日：2020年3月24日）  
 第82期（決算日：2020年4月24日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>（毎月決算型）」は、去る4月24日に第82期の決算を行いましたので、法令に基づいて第77期～第82期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落				
	円		円	%	%	%	%	百万円
53期(2017年11月24日)	8,311		20	△ 3.1	—	—	99.1	6,557
54期(2017年12月25日)	8,680		20	4.7	—	—	99.4	6,608
55期(2018年1月24日)	8,968		20	3.5	—	—	99.0	6,659
56期(2018年2月26日)	8,123		20	△ 9.2	—	—	99.2	5,866
57期(2018年3月26日)	7,650		20	△ 5.6	—	—	99.2	5,424
58期(2018年4月24日)	8,252		20	8.1	—	—	99.2	5,764
59期(2018年5月24日)	8,446		20	2.6	—	—	99.0	5,782
60期(2018年6月25日)	8,445		20	0.2	—	—	99.8	5,624
61期(2018年7月24日)	8,877		20	5.4	—	—	99.3	5,738
62期(2018年8月24日)	9,296		20	4.9	—	—	99.4	5,798
63期(2018年9月25日)	9,447		20	1.8	—	—	99.3	5,805
64期(2018年10月24日)	8,845		20	△ 6.2	—	—	99.3	5,319
65期(2018年11月26日)	8,552		20	△ 3.1	—	—	99.4	5,061
66期(2018年12月25日)	7,494		20	△ 12.1	—	—	99.1	4,355
67期(2019年1月24日)	8,304		20	11.1	—	—	99.1	4,812
68期(2019年2月25日)	8,765		20	5.8	—	—	99.5	5,053
69期(2019年3月25日)	8,791		20	0.5	—	—	99.5	4,987
70期(2019年4月24日)	9,261		20	5.6	—	—	99.2	5,177
71期(2019年5月24日)	8,903		20	△ 3.6	—	—	99.5	4,949
72期(2019年6月24日)	8,976		20	1.0	—	—	99.4	4,956
73期(2019年7月24日)	9,390		20	4.8	—	—	99.4	5,107
74期(2019年8月26日)	8,676		20	△ 7.4	—	—	99.2	4,620
75期(2019年9月24日)	9,366		20	8.2	—	—	99.6	4,877
76期(2019年10月24日)	9,251		20	△ 1.0	—	—	99.3	4,742
77期(2019年11月25日)	9,251		20	0.2	—	—	99.5	4,644
78期(2019年12月24日)	9,768		20	5.8	—	—	99.4	4,805
79期(2020年1月24日)	10,391		20	6.6	—	—	99.2	5,005
80期(2020年2月25日)	9,915		20	△ 4.4	—	—	99.1	4,674
81期(2020年3月24日)	5,827		20	△ 41.0	—	—	98.4	2,735
82期(2020年4月24日)	7,426		20	27.8	—	—	98.9	3,490

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率				
第77期	(期 首) 2019年10月24日	円 9,251	% -	% -	% -	% -	% 99.3	
	10月末	9,338	0.9	-	-	-	99.5	
	(期 末) 2019年11月25日	9,271	0.2	-	-	-	99.5	
第78期	(期 首) 2019年11月25日	9,251	-	-	-	-	99.5	
	11月末	9,396	1.6	-	-	-	99.0	
	(期 末) 2019年12月24日	9,788	5.8	-	-	-	99.4	
第79期	(期 首) 2019年12月24日	9,768	-	-	-	-	99.4	
	12月末	9,816	0.5	-	-	-	99.6	
	(期 末) 2020年1月24日	10,411	6.6	-	-	-	99.2	
第80期	(期 首) 2020年1月24日	10,391	-	-	-	-	99.2	
	1月末	10,123	△ 2.6	-	-	-	99.1	
	(期 末) 2020年2月25日	9,935	△ 4.4	-	-	-	99.1	
第81期	(期 首) 2020年2月25日	9,915	-	-	-	-	99.1	
	2月末	8,970	△ 9.5	-	-	-	99.1	
	(期 末) 2020年3月24日	5,847	△41.0	-	-	-	98.4	
第82期	(期 首) 2020年3月24日	5,827	-	-	-	-	98.4	
	3月末	6,515	11.8	-	-	-	98.4	
	(期 末) 2020年4月24日	7,446	27.8	-	-	-	98.9	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

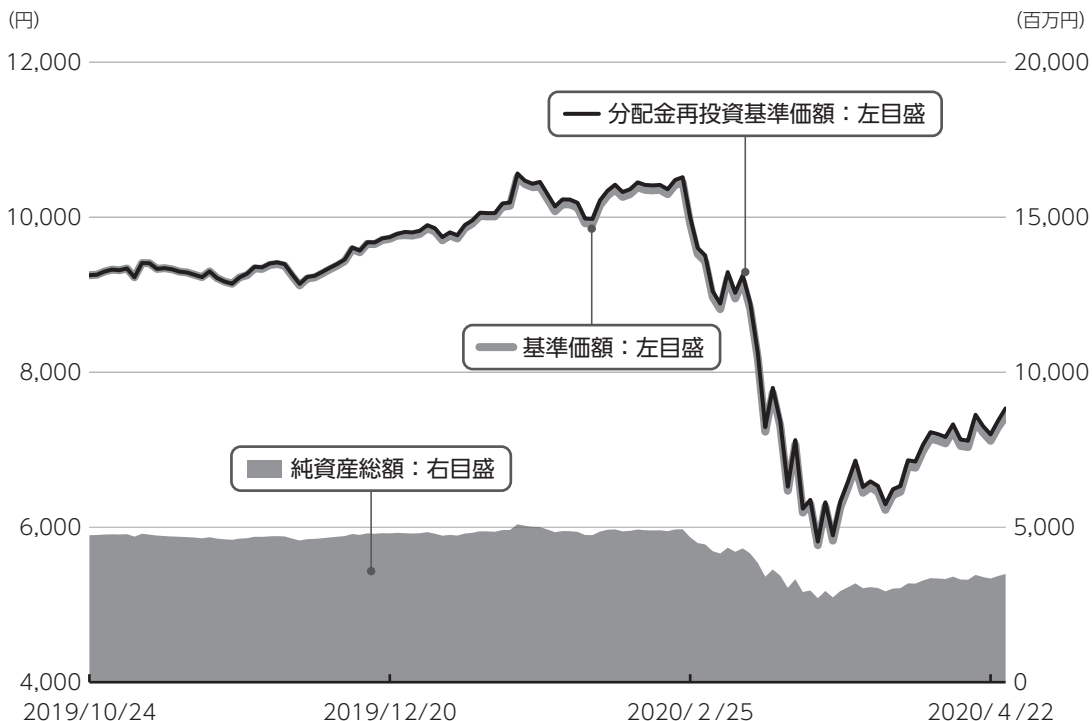
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第77期～第82期：2019年10月25日～2020年4月24日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第77期首	9,251円
第82期末	7,426円
既払分配金	120円
騰落率	-18.6%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ18.6% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

## > 基準価額の主な変動要因

### 下落要因

新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことなどを背景に米国株式市況やMLP市況が下落したことに加え、原油価格の急落を受けて「ENERGY TRANSFER LP」や「MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS」などの株価が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大への懸念の高まりなどを背景に米ドルが対円で下落したことなども基準価額の下落要因となりました。

第77期～第82期：2019年10月25日～2020年4月24日

## 投資環境について

### ▶ 米国株式市況

#### ▶ 当作成期の米国株式市況は下落しました。

当作成期首から2020年2月中旬にかけては、米中通商協議に対する進展期待が高まったことや米国経済に対する減速懸念が後退したことなどから上昇しました。しかし、2月下旬からは新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことなどから下落しました。作成期末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）による緊急利下げや、米トランプ大統領が大規模な経済対策を発表したことなどから株価は持ち直す展開となったものの、作成期を通してみると下落しました。

### ▶ MLP市況

#### ▶ 当作成期のMLP市況は下落しました。

当作成期首から2019年11月下旬にかけては米国金利が上昇する中で上値の重い展開となったものの、その後の2020年2月中旬にかけては、米中通商協議に対する進展期待の高まりや堅調な原油価格などを背景に上昇しました。しかし、2月下旬からは新型コロナウイルスの感染拡大による景況感の悪化などを背景に原油や天然ガスなどの需要鈍化懸念が高まったことや、石油輸出国機構（OPEC）

と非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどが嫌気され下落しました。作成期末にかけては、米国の緊急利下げや大規模な経済対策の発表などが好感され上昇したものの、作成期を通してみると下落しました。

(注) MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とはMaster Limited Partnershipの略称で、米国で行われている組合型の共同投資事業形態の一つであり、金融商品取引所に上場され取引されています。MLPの多くは、原油や天然ガスなどの天然資源の探査、精製、備蓄、運搬等に要するインフラ事業に投資を行い、そこから得られる収益を配当として投資家に支払います。

### ▶ 為替市況

#### ▶ 当作成期の為替市況は円高・米ドル安となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大への懸念の高まりなどを背景に円が安全資産として買われたことなどから米ドルは対円で下落しました。

### ▶ 国内短期金融市場

#### ▶ 無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年4月24日のコール・レートは-0.047%となりました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし> (毎月決算型)

投資信託証券であるLM・US高配当株  
プラス (毎月分配型/為替ヘッジなし)

(適格機関投資家専用) への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的に投資を行う (実質的な投資比率は原則として株式60%、MLP40%を基本) とともに、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

### ▶ LM・US高配当株プラス (毎月分配型/ 為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

株式については、バランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続しました。

MLPについては、パイプラインでの輸送量に応じた課金体系を有し、資源価格の変動に大きな影響を受けにくい銘柄や長期契約に基づき安定した収益を獲得しながら増配が期待できる銘柄などへの投資を継続しました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド  
コール・ローン等短期金融商品を活用し、  
利子等収益の確保を図りました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2019年10月25日~ 2019年11月25日	2019年11月26日~ 2019年12月24日	2019年12月25日~ 2020年1月24日	2020年1月25日~ 2020年2月25日	2020年2月26日~ 2020年3月24日	2020年3月25日~ 2020年4月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	<b>20</b> (0.216%)	<b>20</b> (0.204%)	<b>20</b> (0.192%)	<b>20</b> (0.201%)	<b>20</b> (0.342%)	<b>20</b> (0.269%)
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,544	1,561	1,579	1,587	1,600	1,630

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし> (毎月決算型)

引き続き、投資信託証券への投資を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的な投資を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の分配をめざしていく方針です。

### ▶ LM・US高配当株プラス (毎月分配型/ 為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

引き続き、株式については、バランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続する方針です。またMLPについては、新型コロナウイルスの感染拡大が収束に向かい、金融市場の混乱が落ち着きを見せ始めるタイミングを慎重に見定めていく必要があると考えます。

### ▶ マネー・マーケット・マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2019年10月25日～2020年4月24日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第77期～第82期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	61	0.689	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(20)	(0.228)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(39)	(0.444)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	61	0.691	

作成期中の平均基準価額は、8,876円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

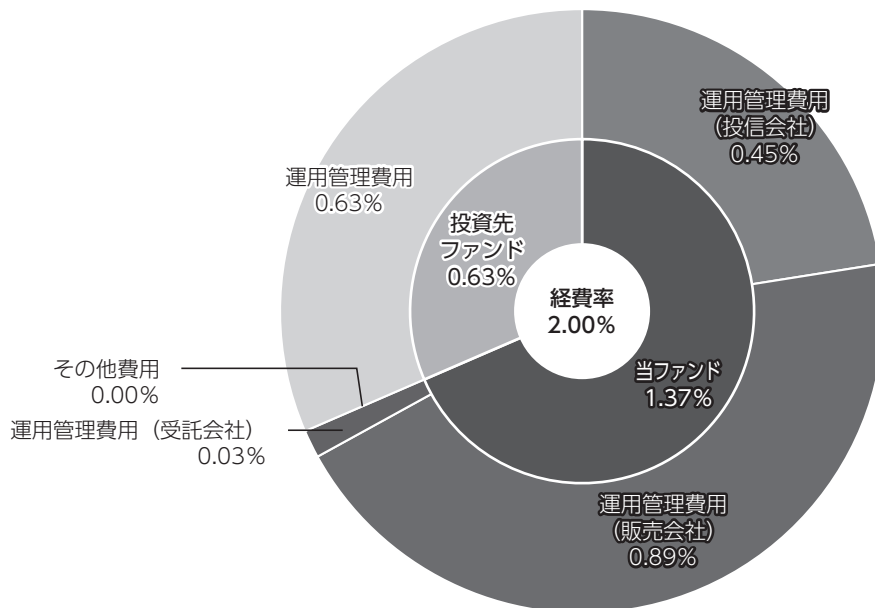
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ■経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は2.00%**です。



経費率 (①+②)	(%)	2.00
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.37
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.63

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2019年10月25日～2020年4月24日)

投資信託証券

銘柄		第77期～第82期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	LM・US高配当株プラス(毎月分配型/ 為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	千口 137,370	千円 133,689	千口 479,470	千円 522,350

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月25日～2020年4月24日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型) >

区分	第77期～第82期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 133	百万円 133	% 100.0	百万円 522	百万円 522	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年4月24日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第76期末		第82期末	
	口数	口数	評価額	比率
LM・US高配当株プラス(毎月分配型/ 為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	千口 4,365,391	千口 4,023,291	千円 3,450,374	% 98.9
合計	4,365,391	4,023,291	3,450,374	98.9

(注) 比率は三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

## 親投資信託残高

銘柄	第76期末	第82期末	
	口数	口数	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 9,828	千口 9,828	千円 10,007

## ○投資信託財産の構成

(2020年4月24日現在)

項目	第82期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 3,450,374	% 98.5
マネー・マーケット・マザーファンド	10,007	0.3
コール・ローン等、その他	42,896	1.2
投資信託財産総額	3,503,277	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
	2019年11月25日現在	2019年12月24日現在	2020年1月24日現在	2020年2月25日現在	2020年3月24日現在	2020年4月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,666,260,285	4,854,378,598	5,047,270,365	4,708,760,513	2,750,514,537	3,503,277,202
コール・ローン等	36,576,614	35,470,859	36,662,604	40,016,435	48,086,249	42,894,608
投資信託受益証券(評価額)	4,619,674,825	4,776,478,893	4,963,658,915	4,631,505,232	2,692,420,425	3,450,374,731
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	10,008,846	10,008,846	10,008,846	10,008,846	10,007,863	10,007,863
未収入金	—	32,420,000	36,940,000	27,230,000	—	—
(B) 負債	21,464,697	49,371,943	42,141,508	34,184,155	14,995,335	13,112,253
未払収益分配金	10,042,252	9,838,415	9,633,664	9,429,371	9,389,880	9,399,272
未払解約金	5,806,583	34,427,751	26,899,807	18,900,813	1,788,333	—
未払信託報酬	5,602,285	5,093,409	5,594,496	5,839,839	3,807,879	3,703,977
未払利息	34	56	14	13	41	56
その他未払費用	13,543	12,312	13,527	14,119	9,202	8,948
(C) 純資産総額(A-B)	4,644,795,588	4,805,006,655	5,005,128,857	4,674,576,358	2,735,519,202	3,490,164,949
元本	5,021,126,023	4,919,207,543	4,816,832,197	4,714,685,639	4,694,940,000	4,699,636,311
次期繰越損益金	△ 376,330,435	△ 114,200,888	188,296,660	△ 40,109,281	△ 1,959,420,798	△ 1,209,471,362
(D) 受益権総口数	5,021,126,023口	4,919,207,543口	4,816,832,197口	4,714,685,639口	4,694,940,000口	4,699,636,311口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,251円	9,768円	10,391円	9,915円	5,827円	7,426円

## ○損益の状況

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2019年10月25日～ 2019年11月25日	2019年11月26日～ 2019年12月24日	2019年12月25日～ 2020年1月24日	2020年1月25日～ 2020年2月25日	2020年2月26日～ 2020年3月24日	2020年3月25日～ 2020年4月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	18,831,547	18,518,085	18,548,133	18,946,601	19,661,344	23,608,473
受取配当金	18,832,660	18,518,675	18,549,229	18,947,032	19,662,302	23,609,282
受取利息	—	42	—	16	—	68
支払利息	△ 1,113	△ 632	△ 1,096	△ 447	△ 958	△ 877
(B) 有価証券売買損益	△ 3,635,212	250,848,146	296,720,818	△228,034,673	△1,923,966,890	740,352,668
売買益	1,178,796	253,930,528	299,092,289	1,146,450	5,961,672	741,226,458
売買損	△ 4,814,008	△ 3,082,382	△ 2,371,471	△229,181,123	△1,929,928,562	△ 873,790
(C) 信託報酬等	△ 5,615,828	△ 5,105,721	△ 5,608,023	△ 5,853,958	△ 3,817,081	△ 3,712,925
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,580,507	264,260,510	309,660,928	△214,942,030	△1,908,122,627	760,248,216
(E) 前期繰越損益金	△538,780,554	△527,813,805	△267,407,201	31,894,404	△ 190,972,915	△2,102,148,738
(F) 追加信託差損益金	162,911,864	159,190,822	155,676,597	152,367,716	149,064,624	141,828,432
(配当等相当額)	( 319,876,981)	( 313,796,357)	( 307,760,793)	( 301,710,313)	( 302,069,906)	( 304,183,462)
(売買損益相当額)	(△156,965,117)	(△154,605,535)	(△152,084,196)	(△149,342,597)	(△ 153,005,282)	(△ 162,355,030)
(G) 計(D+E+F)	△366,288,183	△104,362,473	197,930,324	△ 30,679,910	△1,950,030,918	△1,200,072,090
(H) 収益分配金	△ 10,042,252	△ 9,838,415	△ 9,633,664	△ 9,429,371	△ 9,389,880	△ 9,399,272
次期繰越損益金(G+H)	△376,330,435	△114,200,888	188,296,660	△ 40,109,281	△1,959,420,798	△1,209,471,362
追加信託差損益金	162,911,864	159,190,822	155,676,597	152,367,716	149,064,624	141,828,432
(配当等相当額)	( 319,876,981)	( 313,796,357)	( 307,760,793)	( 301,710,313)	( 302,069,906)	( 304,183,462)
(売買損益相当額)	(△156,965,117)	(△154,605,535)	(△152,084,196)	(△149,342,597)	(△ 153,005,282)	(△ 162,355,030)
分配準備積立金	455,661,931	454,333,705	452,973,083	446,559,647	449,524,411	462,267,885
繰越損益金	△994,904,230	△727,725,415	△420,353,020	△639,036,644	△2,558,009,833	△1,813,567,679

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首(前作成期末)元本額 5,125,927,962円

  作成期中追加設定元本額 54,793,129円

  作成期中一部解約元本額 481,084,780円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7426円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,209,471,362円です。

③分配金の計算過程

項 目	2019年10月25日～ 2019年11月25日	2019年11月26日～ 2019年12月24日	2019年12月25日～ 2020年1月24日	2020年1月25日～ 2020年2月25日	2020年2月26日～ 2020年3月24日	2020年3月25日～ 2020年4月24日
費用控除後の配当等収益額	13,215,672円	18,167,313円	18,218,350円	13,092,639円	15,844,223円	23,493,713円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	319,876,981円	313,796,357円	307,760,793円	301,710,313円	302,069,906円	304,183,462円
分配準備積立金額	452,488,511円	446,004,807円	444,388,397円	442,896,379円	443,070,068円	448,173,444円
当ファンドの分配対象収益額	785,581,164円	777,968,477円	770,367,540円	757,699,331円	760,984,197円	775,850,619円
1万口当たり収益分配対象額	1,564円	1,581円	1,599円	1,607円	1,620円	1,650円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	10,042,252円	9,838,415円	9,633,664円	9,429,371円	9,389,880円	9,399,272円

## ○分配金のお知らせ

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

《第76期》	決算日	2019年10月15日
《第77期》	決算日	2019年11月12日
《第78期》	決算日	2019年12月12日
《第79期》	決算日	2020年1月14日
《第80期》	決算日	2020年2月12日
《第81期》	決算日	2020年3月12日

[計算期間：2019年9月13日～2020年3月12日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年4月24日まで（2013年7月1日設定）	
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月12日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

運用会社：レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社



## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			株組 入比率	MLP(※) 組入比率	純資 産額	
		税分	込配	み金 期騰 落				中率
	円		円		%	%	百万円	
52期(2017年10月12日)	10,267		42		5.3	60.6	37.7	7,099
53期(2017年11月13日)	10,079		41	△	1.4	61.4	36.7	6,731
54期(2017年12月12日)	10,267		41		2.3	59.6	37.9	6,677
55期(2018年1月12日)	10,472		42		2.4	58.8	39.5	6,628
56期(2018年2月13日)	9,747		41	△	6.5	58.4	38.8	5,954
57期(2018年3月12日)	9,493		41	△	2.2	60.1	37.8	5,723
58期(2018年4月12日)	9,415		41	△	0.4	57.5	36.6	5,548
59期(2018年5月14日)	9,789		42		4.4	57.7	36.1	5,720
60期(2018年6月12日)	10,190		41		4.5	57.6	38.7	5,824
61期(2018年7月12日)	10,313		42		1.6	59.7	39.0	5,695
62期(2018年8月13日)	10,778		42		4.9	57.6	39.9	5,722
63期(2018年9月12日)	10,907		42		1.6	62.4	36.5	5,716
64期(2018年10月12日)	10,430		44	△	4.0	61.1	38.1	5,313
65期(2018年11月12日)	10,487		43		1.0	61.5	37.0	5,265
66期(2018年12月12日)	9,995		42	△	4.3	62.1	36.4	4,959
67期(2019年1月15日)	9,529		42	△	4.2	56.8	37.0	4,686
68期(2019年2月12日)	9,903		41		4.4	57.9	36.1	4,858
69期(2019年3月12日)	10,302		42		4.5	60.3	36.7	5,022
70期(2019年4月12日)	10,603		42		3.3	62.1	37.3	5,051
71期(2019年5月13日)	10,495		43	△	0.6	60.1	38.4	4,947
72期(2019年6月12日)	10,442		42	△	0.1	58.9	39.7	4,916
73期(2019年7月12日)	10,930		40		5.1	62.9	36.8	5,080
74期(2019年8月13日)	10,163		41	△	6.6	62.2	36.0	4,632
75期(2019年9月12日)	10,897		42		7.6	63.2	35.8	4,894
76期(2019年10月15日)	10,679		43	△	1.6	62.7	36.4	4,695
77期(2019年11月12日)	10,799		44		1.5	63.1	35.9	4,640
78期(2019年12月12日)	10,950		44		1.8	61.6	36.8	4,668
79期(2020年1月14日)	11,623		45		6.6	64.1	35.5	4,824
80期(2020年2月12日)	11,943		47		3.2	63.0	35.0	4,836
81期(2020年3月12日)	8,423		49	△	29.1	62.7	34.9	3,385

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	MLP (※) 組 入 比 率
			騰	落		
第76期	(期首) 2019年9月12日	円 10,897		% -	% 63.2	% 35.8
	9月末	10,821	△	0.7	62.0	36.4
	(期末) 2019年10月15日	10,722	△	1.6	62.7	36.4
第77期	(期首) 2019年10月15日	10,679		-	62.7	36.4
	10月末	10,886		1.9	63.0	35.9
	(期末) 2019年11月12日	10,843		1.5	63.1	35.9
第78期	(期首) 2019年11月12日	10,799		-	63.1	35.9
	11月末	10,945		1.4	63.7	36.0
	(期末) 2019年12月12日	10,994		1.8	61.6	36.8
第79期	(期首) 2019年12月12日	10,950		-	61.6	36.8
	12月末	11,428		4.4	61.9	37.7
	(期末) 2020年1月14日	11,668		6.6	64.1	35.5
第80期	(期首) 2020年1月14日	11,623		-	64.1	35.5
	1月末	11,781		1.4	63.7	34.8
	(期末) 2020年2月12日	11,990		3.2	63.0	35.0
第81期	(期首) 2020年2月12日	11,943		-	63.0	35.0
	2月末	10,417		△12.8	63.6	35.4
	(期末) 2020年3月12日	8,472		△29.1	62.7	34.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

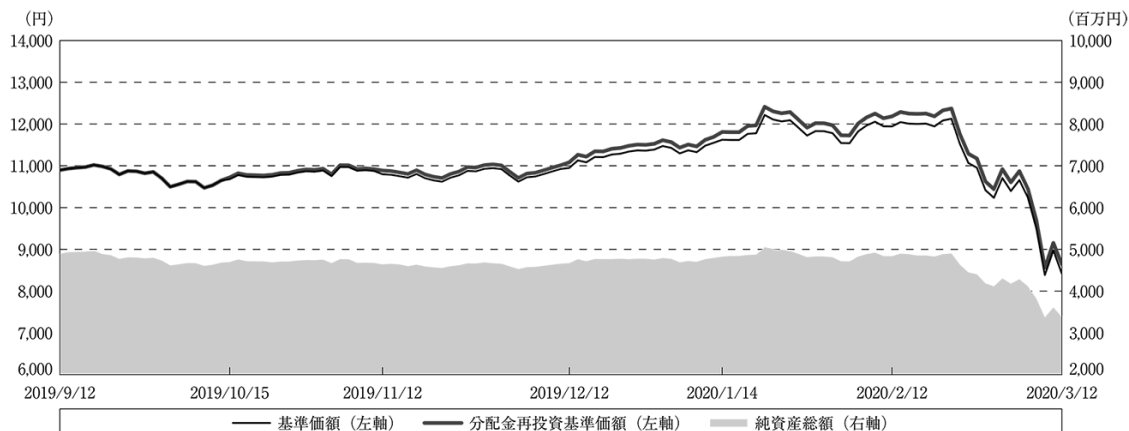
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

## 作成期間中の基準価額等の推移

（2019年9月13日～2020年3月12日）



第76期首：10,897円

第81期末：8,423円（既払分配金(税込み):272円）

騰落率：△20.7%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2019年9月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、マイナス（分配金再投資ベース）となりました。

米国株式市場およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場が下落したことを背景に、株式要因はマイナスとなりました。為替要因についても、米ドル・円相場が米ドル安・円高となったことから、マイナスとなりました。

## 投資環境

（2019年9月13日～2020年3月12日）

当作成期の米国株式相場は、下落しました。期前半は、上値の重い展開となる場面も見られましたが、米中の貿易協議が進展するとの期待が広がり、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、株価は上昇しました。

期の半ばは、米中の貿易協議に対する進展期待を背景に、株価は堅調となりました。その後も、米中両国が貿易協議の「第1段階」で合意したことを受けて、株価は上値を伸ばす展開となりました。

期の後半は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、世界経済への影響が懸念されたことから、株価は軟調となる場面が見られましたが、貿易問題に対する懸念の後退や米国景気の改善期待などを背景に上昇基調を維持し、主要な株価指数は過去最高値を更新する展開となりました。しかし、当作成期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、リスク回避姿勢が高まったことから、売り圧力が強まる展開となりました。

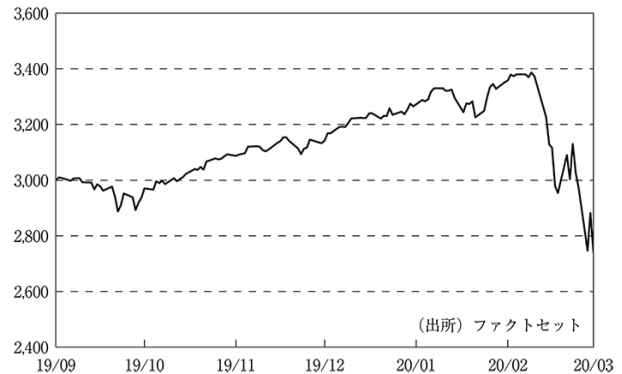
当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。

期前半は、MLP市場は上昇する場面も見られましたが、原油価格が上値の重い展開となったことなどから下落しました。

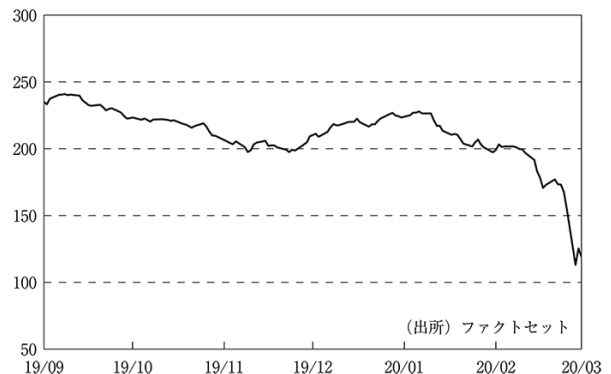
期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ停止などを受けて、MLP市場は軟調となりました。しかしその後は、株式市場全体や原油価格が堅調となる中、MLP市場は持ち直す展開となりました。

期の後半は、新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済への影響が懸念される中、原油価格が軟調となったことなどから、MLP市場は大きく下落しました。

米国S&amp;P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移

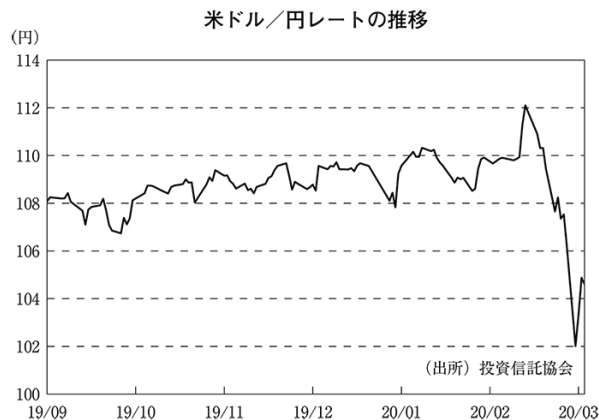


当作成期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、米中の貿易協議に対する期待が高まったことや、米国景気減速への過度の警戒感が後退したことなどから、米ドルは上昇しました。

期の半ばは、米中の貿易協議に対す進展期待が高まり、リスク回避姿勢が和らいだことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。その後も、米中両国による貿易協議の合意を受けて、米ドルは対円で底堅く推移しました。

期の後半は、新型コロナウイルスの感染拡大による警戒感の強まりを背景に、米ドル売り・円買いが優勢となる場面が見られましたが、米国の主要な株価指数が最高値を更新する中、米ドルは対円で上昇しました。しかし、当作成期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、世界経済への影響が懸念されたため、リスク回避に伴う円買いが強まる中、米ドルは対円で大きく下落しました。



## 当ファンドのポートフォリオ

(2019年9月13日～2020年3月12日)

当ファンドは、主に「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。また、実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

## 分配金

（2019年9月13日～2020年3月12日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2019年9月13日～ 2019年10月15日	2019年10月16日～ 2019年11月12日	2019年11月13日～ 2019年12月12日	2019年12月13日～ 2020年1月14日	2020年1月15日～ 2020年2月12日	2020年2月13日～ 2020年3月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	43 0.401%	44 0.406%	44 0.400%	45 0.386%	47 0.392%	49 0.578%
当期の収益	18	44	29	25	47	23
当期の収益以外	24	—	14	19	—	25
翌期繰越分配対象額	3,408	3,433	3,419	3,399	3,862	3,836

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

（2019年9月13日～2020年3月12日）

項 目	第76期～第81期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	35	0.317	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 33 ）	（ 0.301 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 0 ）	（ 0.001 ）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 2 ）	（ 0.016 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.016	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	（ 1 ）	（ 0.007 ）	
（ M L P ）	（ 1 ）	（ 0.010 ）	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	
（ M L P ）	（ 0 ）	（ 0.000 ）	
(d) そ の 他 費 用	△66	△0.597	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.011 ）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.007 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	（ 1 ）	（ 0.005 ）	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（ そ の 他 ）	（△69）	（△0.620）	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	△29	△0.264	
作成期間の平均基準価額は、11,046円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年9月13日～2020年3月12日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第76期～第81期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 72,839	千円 113,148	千口 494,982	千円 776,756

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2019年9月13日～2020年3月12日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第76期～第81期	
	LM・US高配当株プラス・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,284,682千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	3,109,864千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年9月13日～2020年3月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2019年9月13日～2020年3月12日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年9月13日～2020年3月12日)

該当事項はございません。



## ○組入資産の明細

(2020年3月12日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第75期末	第81期末	
	口数	口数	評価額
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 3,268,763	千口 2,846,620	千円 3,407,689

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2020年3月12日現在)

項目	第81期末	
	評価額	比率
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千円 3,407,689	% 100.0
投資信託財産総額	3,407,689	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・US高配当株プラス・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（3,594,407千円）の投資信託財産総額（3,738,302千円）に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月12日における邦貨換算レートは1米ドル=104.60円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末
	2019年10月15日現在	2019年11月12日現在	2019年12月12日現在	2020年1月14日現在	2020年2月12日現在	2020年3月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,716,895,396	4,661,486,908	4,689,816,122	4,846,339,423	4,897,945,650	3,407,689,373
LM・US高配当株プラス・マザーファンド(評価額)	4,716,895,396	4,661,486,908	4,689,816,122	4,846,339,423	4,858,205,651	3,407,689,373
未収入金	—	—	—	—	39,739,999	—
(B) 負債	21,847,214	21,385,748	21,366,273	21,632,107	61,426,818	22,139,658
未払収益分配金	18,905,269	18,905,213	18,758,591	18,679,787	19,033,706	19,694,849
未払解約金	—	—	—	—	39,739,999	—
未払信託報酬	2,726,847	2,297,812	2,413,709	2,740,574	2,462,780	2,256,868
その他未払費用	215,098	182,723	193,973	211,746	190,333	187,941
(C) 純資産総額(A-B)	4,695,048,182	4,640,101,160	4,668,449,849	4,824,707,316	4,836,518,832	3,385,549,715
元本	4,396,574,234	4,296,639,396	4,263,316,144	4,151,063,943	4,049,724,810	4,019,357,140
次期繰越損益金	298,473,948	343,461,764	405,133,705	673,643,373	786,794,022	△ 633,807,425
(D) 受益権総口数	4,396,574,234口	4,296,639,396口	4,263,316,144口	4,151,063,943口	4,049,724,810口	4,019,357,140口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,679円	10,799円	10,950円	11,623円	11,943円	8,423円

&lt;注記事項&gt;

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 4,491,969,793円

当作成期中追加設定元本額 101,662,600円

当作成期中一部解約元本額 574,275,253円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は633,807,425円であります。

## ○損益の状況

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2019年9月13日～ 2019年10月15日	2019年10月16日～ 2019年11月12日	2019年11月13日～ 2019年12月12日	2019年12月13日～ 2020年1月14日	2020年1月15日～ 2020年2月12日	2020年2月13日～ 2020年3月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 73,877,427	73,157,672	85,702,530	300,809,097	151,282,747	△1,392,561,961
売買益	1,306,085	75,631,794	86,447,165	305,405,851	154,587,150	576,848
売買損	△ 75,183,512	△ 2,474,122	△ 744,635	△ 4,596,754	△ 3,304,403	△1,393,138,809
(B) 信託報酬等	△ 2,941,945	△ 2,480,535	△ 2,607,682	△ 2,952,320	△ 2,653,113	△ 2,444,809
(C) 当期損益金(A+B)	△ 76,819,372	70,677,137	83,094,848	297,856,777	148,629,634	△1,395,006,770
(D) 前期繰越損益金	△ 3,613,841	△ 96,691,182	△ 44,390,027	19,343,335	290,109,394	414,925,114
(E) 追加信託差損益金	397,812,430	388,381,022	385,187,475	375,123,048	367,088,700	365,969,080
(配当等相当額)	( 671,234,814)	( 659,246,293)	( 657,447,966)	( 643,294,708)	( 630,498,804)	( 630,026,638)
(売買損益相当額)	(△273,422,384)	(△270,865,271)	(△272,260,491)	(△268,171,660)	(△263,410,104)	(△ 264,057,558)
(F) 計(C+D+E)	317,379,217	362,366,977	423,892,296	692,323,160	805,827,728	△ 614,112,576
(G) 収益分配金	△ 18,905,269	△ 18,905,213	△ 18,758,591	△ 18,679,787	△ 19,033,706	△ 19,694,849
次期繰越損益金(F+G)	298,473,948	343,461,764	405,133,705	673,643,373	786,794,022	△ 633,807,425
追加信託差損益金	397,812,430	388,381,022	385,187,475	375,123,048	367,088,700	365,969,080
(配当等相当額)	( 671,261,857)	( 659,275,405)	( 657,487,651)	( 643,315,188)	( 631,129,263)	( 630,050,798)
(売買損益相当額)	(△273,449,427)	(△270,894,383)	(△272,300,176)	(△268,192,140)	(△264,040,563)	(△ 264,081,718)
分配準備積立金	827,231,350	816,027,120	800,231,595	767,751,054	933,051,488	911,987,113
繰越損益金	△926,569,832	△860,946,378	△780,285,365	△469,230,729	△513,346,166	△1,911,763,618

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年率0.30%の額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	7,936,512	29,746,120	12,577,344	10,387,078	205,965,837	9,257,407
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	671,261,857	659,275,405	657,487,651	643,315,188	631,129,263	630,050,798
(D) 分配準備積立金	838,200,107	805,186,213	806,412,842	776,043,763	746,119,357	922,424,555
分配対象収益額(A+B+C+D)	1,517,398,476	1,494,207,738	1,476,477,837	1,429,746,029	1,583,214,457	1,561,732,760
(1万円当たり収益分配対象額)	( 3,451)	( 3,477)	( 3,463)	( 3,444)	( 3,909)	( 3,885)
収 益 分 配 金	18,905,269	18,905,213	18,758,591	18,679,787	19,033,706	19,694,849
(1万円当たり収益分配金)	( 43)	( 44)	( 44)	( 45)	( 47)	( 49)

## ○分配金のお知らせ

	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
1万円当たり分配金（税込み）	43円	44円	44円	45円	47円	49円

## ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

## ◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

## ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

## ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年3月12日現在）

## &lt;LM・US高配当株プラス・マザーファンド&gt;

下記は、LM・US高配当株プラス・マザーファンド全体(3,016,016千口)の内容です。

## 外国株式

銘柄	第75期末		第81期末		業種等
	株数	株数	評価額	価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	314	265	914	95,685	コミュニケーション・サービス
ALTRIA GROUP INC	20	—	—	—	生活必需品
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	73	75	254	26,610	金融
APPLE INC	52	48	1,335	139,728	情報技術
ARES CAPITAL CORP	308	290	461	48,231	金融
BANK OF AMERICA CORP	130	97	221	23,191	金融
BLACKSTONE GROUP INC/THE -A	456	310	1,467	153,537	金融
BROADCOM INC	10	—	—	—	情報技術
BROADCOM INC	—	9	893	93,472	情報技術
CARLYLE GROUP INC/THE	—	235	525	54,938	金融
CENTERPOINT ENERGY INC	49	—	—	—	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	74	46	170	17,826	情報技術
COCA-COLA COMPANY	68	68	359	37,572	生活必需品
CORTEVA INC	95	60	150	15,690	素材
DANAHER CORP	4	4	495	51,871	ヘルスケア
DOW INC	54	42	117	12,296	素材
DUPONT DE NEMOURS INC	54	26	95	9,970	素材
EDISON INTERNATIONAL	45	45	268	28,119	公益事業
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	65	295	30,902	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	53	37	192	20,179	資本財・サービス
EXELON CORP	29	—	—	—	公益事業
GENERAL MOTORS CO	36	—	—	—	一般消費財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	170	123	199	20,848	金融
HUNTSMAN CORP	—	55	88	9,296	素材
INTEL CORP	100	69	356	37,285	情報技術
INTL BUSINESS MACHINES CORP	23	—	—	—	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	27	17	56	5,899	素材
JOHNSON & JOHNSON	42	30	400	41,910	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	35	30	409	42,801	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	47	40	1,445	151,206	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	85	76	376	39,382	情報技術
MERCK & CO. INC.	178	155	1,228	128,488	ヘルスケア
METLIFE INC	35	—	—	—	金融
MICROSOFT CORP	170	115	1,766	184,801	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	62	52	385	40,307	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	23	20	501	52,490	公益事業
OWL ROCK CAPITAL CORP	324	180	227	23,779	金融
PAYCHEX INC	74	52	388	40,619	情報技術
PEPSICO INC	24	24	319	33,386	生活必需品
PFIZER INC	193	128	411	43,071	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	68	51	569	59,528	生活必需品
QUALCOMM INC	110	98	735	76,881	情報技術
SEMPRA ENERGY 6	39	—	—	—	公益事業
SEMPRA ENERGY	28	68	688	71,985	公益事業
STANLEY BLACK & DECKER INC	39	37	452	47,286	資本財・サービス
STANLEY BLACK & DECKER I	13	13	115	12,103	資本財・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	30	39	418	43,779	情報技術
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	510	435	462	48,367	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	52	45	489	51,167	資本財・サービス

銘柄	株数	第81期末		業種等
		株数	評価額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円
VERIZON COMMUNICATIONS INC	190	80	441	46,168
WESTERN DIGITAL CORP	105	74	334	34,940
WILLIAMS COS INC	725	—	—	—
合計	5,463	3,838	21,487	2,247,608
	銘柄数 < 比率 >	48	43	< 62.3% >

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## MLP

銘柄	口数	第81期末		
		口数	評価額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円
BUCKEYE PARTNERS LP	385	—	—	—
CARLYLE GROUP/THE	320	—	—	—
CRESTWOOD EQUITY PARTNERS LP	—	80	68	7,112
CROSSAMERICA PARTNERS LP	238	1,000	1,460	152,716
ENERGY TRANSFER LP	1,480	2,020	1,424	148,960
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	910	910	1,566	163,815
GENESIS ENERGY L. P.	730	670	387	40,507
MPLX LP	760	760	1,171	122,503
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	358	400	1,770	185,142
PBF LOGISTICS LP	395	570	627	65,584
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	—	620	524	54,864
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	410	550	312	32,677
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP	—	320	548	57,371
SUNOCO LP	284	395	890	93,169
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	500	740	1,218	127,484
合計	6,771	9,035	11,968	1,251,908
	銘柄数 < 比率 >	12	13	< 34.7% >

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

# LM・US高配当株プラス・マザーファンド

《第6期》決算日 2019年7月12日

[計算期間：2018年7月13日～2019年7月12日]

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資します。 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用会社：レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
2期(2015年7月13日)	13,852		17.7	58.8	37.9	22,306
3期(2016年7月12日)	10,728		△22.6	57.0	37.3	9,003
4期(2017年7月12日)	12,559		17.1	60.5	35.4	8,412
5期(2018年7月12日)	13,348		6.3	59.4	38.8	6,123
6期(2019年7月12日)	14,950		12.0	62.7	36.6	5,401

(注1) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	MLP(※)組入比率
		騰落	率		
(期首) 2018年7月12日	円		%	%	%
7月末	13,697		2.6	58.4	39.1
8月末	14,136		5.9	62.4	36.1
9月末	14,426		8.1	60.9	36.7
10月末	13,250		△0.7	60.5	36.6
11月末	13,614		2.0	62.2	36.6
12月末	12,296		△7.9	60.3	35.7
2019年1月末	13,101		△1.9	57.0	37.1
2月末	13,717		2.8	59.1	36.5
3月末	13,953		4.5	60.9	37.2
4月末	14,533		8.9	60.6	37.7
5月末	13,853		3.8	60.0	39.9
6月末	14,486		8.5	58.6	38.9
(期末) 2019年7月12日	円		12.0	62.7	36.6

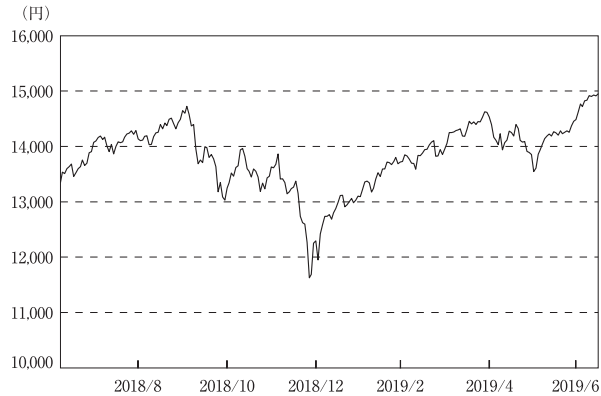
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2018年7月13日～2019年7月12日)



## ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

保有株式からの配当を手堅く確保しました。株式損益についても、米国株式相場の上昇を背景にプラスとなりました。一方、為替要因については、米ドル安・円高を受けてマイナスとなりました。



## 投資環境

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、北米自由貿易協定 (NAFTA) 再交渉で米国とメキシコが大筋合意し、貿易摩擦に対する過度の懸念が後退したことなどから、株価は上昇しました。しかしその後は、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気され、株価は大きく下落しました。

期の半ばは、原油価格が下落基調となる中、世界景気の先行き不透明感が浮上したことから、売り圧力が強まりました。しかしその後は、米連邦準備制度理事会 (FRB) が当面、利上げを見送るとの見方が強まったことから、株価は上昇しました。

期の後半は、トランプ米大統領が対中関税の引き上げを表明し、米中の貿易協議の先行きに警戒感が広がったことから、株価は下落する場面が見られました。しかしその後は、FRBによる利下げ観測が強まったことなどから、株価は再び上昇しました。

米国S&P500指数の推移



当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、概ね底堅い展開となりました。

期の前半は、米連邦エネルギー規制委員会（FERC）が一部パイプラインの輸送料算定方式に関してMLPに有利な最終決定を下したことが好感され、MLP市場は上昇しました。しかしその後は、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことなどから、MLP市場は下落しました。

期の半ばは、原油価格が下落傾向を辿る中、世界景気の先行き不透明感が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、MLP市場は軟調となりました。しかしその後、原油価格や株式市場全体が上昇し、リスク回避姿勢が和らぐと、MLP市場は反発しました。

期の後半は、株式市場全体が上昇傾向となったことや、FRBによる利下げ観測が広がったことなどから、MLP市場は底堅い展開となりました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、日銀による金融緩和策修正の思惑が浮上し、米ドル売り・円買いが優勢となる場面が見られましたが、その後はFRBによる利上げ継続が意識されたことや、米国国債利回りの上昇を受けて日米金利差が拡大したことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。

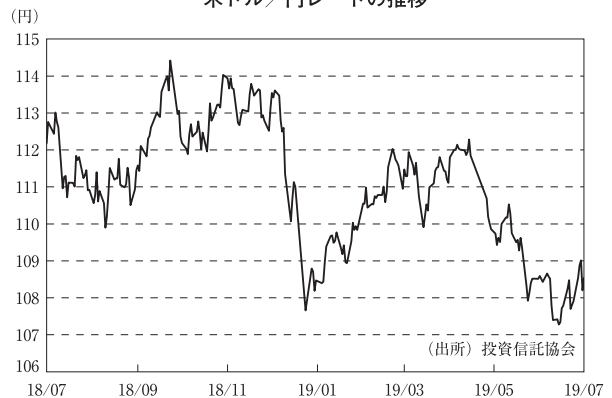
期の半ばは、株式相場の急落を受けてリスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが強まりました。しかしその後は、米中貿易交渉の進展期待等を背景に米国株式相場が上昇し、リスク回避姿勢が和らいだことなどから、米ドルは対円で上昇に転じました。

期の後半は、米中の貿易摩擦が激化することへの懸念から米国株式相場が下落し、リスク回避に伴う円買いが優勢となったことから、米ドルは対円で下落しました。その後も、FRBが早期に利下げに転じるとの観測が広がったことなどから、米ドル売り・円買いが強まりました。

アレリアンMLP指数の推移



米ドル／円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行いました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着眼し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年7月13日～2019年7月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 2	% 0.017	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	( 1)	( 0.008)	
( M L P )	( 1)	( 0.009)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	( 0)	( 0.000)	
( M L P )	( 0)	( 0.000)	
(c) そ の 他 費 用	△ 6	△0.045	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用  監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  MLP投資に係る費用等（△の場合は、未払費用の組戻し）
(保 管 費 用)	( 3)	( 0.024)	
(監 査 費 用)	( 0)	( 0.001)	
(そ の 他)	(△10)	(△0.071)	
合 計	△ 4	△0.027	
期中の平均基準価額は、13,755円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年7月13日～2019年7月12日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 615 (1,347)	千米ドル 4,108 (4,474)	百株 2,612 ( - )	千米ドル 13,548 ( 176)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## MLP

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	百口 1,688 (△ 856)	千米ドル 4,252 (△4,298)	百口 1,152 ( - )	千米ドル 3,417 ( 33)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2018年7月13日～2019年7月12日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,958,775千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,274,637千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年7月13日～2019年7月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月12日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	当期 株数	期末 評価額		業種等
			外貨建金額		
			千米ドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株			
AFLAC INC	203	—	—	—	金融
AT&T INC	395	314	1,050	114,036	電気通信サービス
ALTRIA GROUP INC	—	65	320	34,753	生活必需品
APPLE INC	64	52	1,065	115,621	情報技術
ARES CAPITAL CORP	540	308	559	60,735	金融
BANK OF AMERICA CORP	271	150	440	47,801	金融
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP	—	400	568	61,737	金融
BLACKSTONE GROUP INC/THE -A	—	621	2,865	310,977	金融
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	86	—	—	—	ヘルスケア
BROADCOM INC	—	10	300	32,660	情報技術
CENTERPOINT ENERGY INC	110	172	501	54,409	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	91	74	426	46,334	情報技術
CITIGROUP INC	95	—	—	—	金融
COCA-COLA COMPANY	—	68	358	38,861	生活必需品
COLGATE-PALMOLIVE CO	74	—	—	—	生活必需品
CORTEVA INC	—	54	144	15,634	素材
DANAHER CORP	—	4	525	57,080	ヘルスケア
DOW INC	—	54	260	28,263	素材
DOWDUPONT INC	200	—	—	—	素材
DUPONT DE NEMOURS INC	—	54	378	41,112	素材
EMERSON ELECTRIC CO	65	53	341	37,048	資本財・サービス
EXELON CORP	190	71	353	38,338	公益事業
GENERAL MOTORS CO	77	63	242	26,278	一般消費財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	220	179	319	34,659	金融
INTEL CORP	38	63	308	33,496	情報技術
INTL BUSINESS MACHINES CORP	69	24	351	38,172	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	150	57	242	26,324	素材
JOHNSON & JOHNSON	56	42	595	64,632	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	53	40	549	59,662	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	60	47	1,730	187,848	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	116	85	521	56,600	情報技術
MERCK & CO. INC.	223	178	1,445	156,844	ヘルスケア
METLIFE INC	135	42	213	23,149	金融
MICROSOFT CORP	329	170	2,352	255,372	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	97	62	560	60,870	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	—	28	597	64,856	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	116	—	—	—	公益事業
PAYCHEX INC	132	74	635	68,999	情報技術
PEPSICO INC	30	24	330	35,872	生活必需品
PFIZER INC	271	205	881	95,633	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	110	71	815	88,517	生活必需品
QUALCOMM INC	184	125	927	100,646	情報技術
SEMPRA ENERGY 6	61	44	502	54,577	公益事業

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	株数		評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
SEMPRA ENERGY	40	31	352	38,280	公益事業	
STANLEY BLACK & DECKER INC	—	42	604	65,644	資本財・サービス	
STANLEY BLACK & DECKER I	15	13	135	14,731	資本財・サービス	
TCP CAPITAL CORP	550	—	—	—	金融	
TEXAS INSTRUMENTS INC	37	30	357	38,766	情報技術	
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	569	510	740	80,320	金融	
UNITED TECHNOLOGIES CORP	—	57	755	81,969	資本財・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	304	240	1,368	148,521	電気通信サービス	
WESTERN DIGITAL CORP	—	105	569	61,838	情報技術	
WILLIAMS COS INC	—	597	1,714	186,129	エネルギー	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,437 39	5,787 46	31,183 —	3,384,624 62.7%	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## MLP

銘柄	口数	当期		業種等		
		口数	口数		評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円		
ANDEAVOR LOGISTICS LP	250	195	714	77,546		
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT - A	—	73	262	28,491		
BLACKSTONE GROUP LP/THE	659	—	—	—		
BUCKEYE PARTNERS LP	329	385	1,592	172,834		
CARLYLE GROUP/THE	—	320	770	83,636		
CROSSAMERICA PARTNERS LP	260	227	374	40,687		
ENERGY TRANSFER LP	—	1,410	2,079	225,736		
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	1,164	—	—	—		
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	1,144	1,001	3,057	331,860		
GENESIS ENERGY L.P.	834	730	1,674	181,708		
MPLX LP	380	450	1,456	158,104		
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	370	358	2,369	257,180		
PBF LOGISTICS LP	339	395	848	92,075		
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	—	410	815	88,557		
SUNOCO LP	281	284	921	100,028		
TALLGRASS ENERGY LP	237	200	439	47,649		
WESTERN GAS EQUITY PARTNERS	160	—	—	—		
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	155	360	856	92,957		
WILLIAMS PARTNERS LP	555	—	—	—		
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	7,122 15	6,801 15	18,233 —	1,979,055 <36.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年7月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,384,624	62.2
MLP	1,979,055	36.4
コール・ローン等、その他	77,257	1.4
投資信託財産総額	5,440,936	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (5,372,883千円) の投資信託財産総額 (5,440,936千円) に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月12日における邦貨換算レートは1米ドル=108.54円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2018年7月13日～2019年7月12日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年7月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,440,936,228
コール・ローン等	71,331,644
株式(評価額)	3,384,624,628
MLP(評価額)	1,979,055,862
未取配当金	5,924,094
(B) 負債	39,291,099
未払利息	82
その他未払費用	39,291,017
(C) 純資産総額(A-B)	5,401,645,129
元本	3,613,149,884
次期繰越損益金	1,788,495,245
(D) 受益権総口数	3,613,149,884口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,950円

&lt;注記事項&gt;

(注1) 元本の状況

期首元本額	4,587,556,348円
期中追加設定元本額	217,972,331円
期中一部解約元本額	1,192,378,795円

(注2) 期末における元本の内訳

LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	3,412,873,059円
LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	200,276,825円

## ○損益の状況 (2018年7月13日～2019年7月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	313,016,384
受取配当金	238,519,401
受取利息	2,011,444
その他収益金	72,542,844
支払利息	△ 57,305
(B) 有価証券売買損益	322,490,924
売買益	640,003,357
売買損	△ 317,512,433
(C) 保管費用等	2,769,232
(D) 当期損益金(A+B+C)	638,276,540
(E) 前期繰越損益金	1,535,987,952
(F) 追加信託差損益金	80,794,870
(G) 解約差損益金	△ 466,564,117
(H) 計(D+E+F+G)	1,788,495,245
次期繰越損益金(H)	1,788,495,245

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。



## マネー・マーケット・マザーファンド

### 《第30期》決算日2019年11月20日

[計算期間：2019年5月21日～2019年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第30期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第30期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
26期(2017年11月20日)	10,184		0.0		%		—	百万円 1,266
27期(2018年5月21日)	10,184		0.0		—		—	1,269
28期(2018年11月20日)	10,183		△0.0		—		—	1,882
29期(2019年5月20日)	10,183		0.0		—		—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183		0.0		—		—	1,636

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2019年5月20日	10,183		—		%		—
5月末	10,183		0.0		—		—
6月末	10,183		0.0		—		—
7月末	10,183		0.0		—		—
8月末	10,183		0.0		—		—
9月末	10,183		0.0		—		—
10月末	10,183		0.0		—		—
(期末) 2019年11月20日	10,183		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

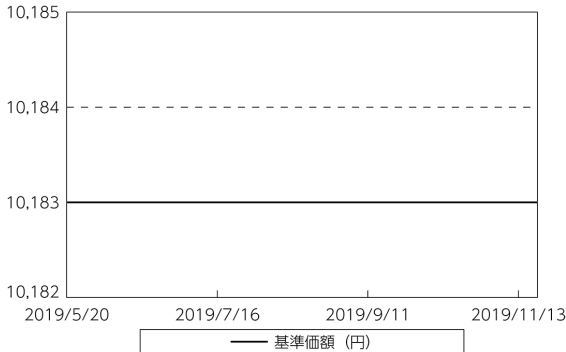
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2019年11月20日のコール・レートは-0.047%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

## ○今後の運用方針

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われれます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年5月21日～2019年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,183円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年5月21日～2019年11月20日)

## その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 197,799,829	千円 197,799,832

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年5月21日～2019年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年11月20日現在)

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,399,998	% 85.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2019年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,399,998	% 85.2
コール・ローン等、その他	242,434	14.8
投資信託財産総額	1,642,432	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,642,432,177
コール・ローン等	242,433,540
その他有価証券(評価額)	1,399,998,637
(B) 負債	6,042,285
未払解約金	6,041,925
未払利息	360
(C) 純資産総額(A-B)	1,636,389,892
元本	1,607,027,396
次期繰越損益金	29,362,496
(D) 受益権総口数	1,607,027,396口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

## ＜注記事項＞

- ①期首元本額 1,438,552,736円  
 期中追加設定元本額 983,153,587円  
 期中一部解約元本額 814,678,927円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0183円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	371,701,349円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020	261,887,458円
マネーボールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	205,847,908円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	92,082,329円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	75,546,294円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	52,804,813円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	29,040,830円
Navio マネーボールファンド	27,325,323円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	23,068,823円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	22,410,594円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	20,147,276円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	19,635,282円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	17,656,128円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	16,402,315円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	15,671,669円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020	14,975,942円
ピムコ・エマーゼンダ・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	13,128,307円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	11,400,264円
三菱UFJ J/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ピムコ・エマーゼンダ・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,201,705円
三菱UFJ J/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>(毎月分配型)	8,453,960円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円

## ○損益の状況 (2019年5月21日～2019年11月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 39,261
受取利息	5,313
支払利息	△ 44,574
(B) 保管費用等	△ 288
(C) 当期損益金(A+B)	△ 39,549
(D) 前期繰越損益金	26,318,773
(E) 追加信託差損益金	17,991,594
(F) 解約差損益金	△14,908,322
(G) 計(C+D+E+F)	29,362,496
次期繰越損益金(G)	29,362,496

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	7,661,389円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	6,879,079円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6,722,976円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6,336,371円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
三菱UFJ J/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,874,002円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,850,843円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	5,766,108円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,504,257円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	5,144,832円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	5,056,177円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4,881,309円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
MUAM ビックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	4,131,508円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	3,899,063円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,836,590円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,683,229円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,541,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2,424,660円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	2,304,081円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド (毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	2,026,238円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,611,189円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	1,355,362円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,193,379円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,116,850円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,038,788円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990,668円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961,645円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	847,016円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	796,426円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734,038円

ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	641,668円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	601,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	421,681円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	413,472円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	383,914円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	358,088円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
Navio インド債券ファンド	296,406円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	270,734円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	265,842円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	211,113円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	207,207円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	109,005円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	99,465円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	50,073円
テンプレート新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	30,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	30,438円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
北歐小型株ファンド (為替ヘッジなし)	9,821円
北歐小型株ファンド (為替ヘッジあり)	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円

三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	1,607,027,396円